

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 054	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 湘南ゴールドの連年結果法の確立について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 湘南ゴールドは隔年結果性が激しい現状があるが、樹により連年で結実しているような樹もある。 隔年結果の是正のため、 収穫時期が翌年に及ぼす影響 シンニング法の違いによる影響 施肥方法による影響 の試験をお願いしたい。	
解決希望年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 実施中 継続検討 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合)	湘南ゴールドの栽培技術の確立		
対応の内容等	ご指摘頂いた要望課題については、上記課題の中で、これまで の摘果方法の違いによる連年結果への影響について取り組んでいるところですが、安定的な連年結果が得られていない状況であり、継続して試験調査をしております。 また、 の収穫時期の違いや の施肥方法の違いによる連年結果への影響についても、併せて検討していきたいと考えております。 なお、湘南ゴールドは現地普及が既に進んでおり、これまで得られた結果も含め、順次情報提供させて頂きたいと考えております。		
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			